

令和8年10月

魚津市定例記者会見

日時：令和8年9月30日(水)

午後1時30分～午後2時

場所：市役所 第一会議室

報道出席者：北日本新聞社、富山新聞社、北陸中日新聞、読売新聞、NHK、ラジオミュー

市当局出席者：市長、企画広報室長



1 市長からの発表事項

(1) 第22回魚津産業フェア〇〇魚津開催（商工観光課）

第22回魚津産業フェア「〇〇魚津」の開催のご案内です。10月17日、18日の2日間、飲食コーナーや物販を中心に開催します。今年は、焼きサンマを先着順で2日間合計1,200匹無償提供します。その他、友好都市の岡山県井原市、長野県飯山市、岐阜県大垣市からも特産品販売、台湾関係は、観光交流に関するMOU（基本合意書）を締結している台湾新北市板橋区をはじめ、その魅力をご紹介するブースが出展します。
※詳細は資料に基づき説明。

(2) 第3弾ミラパイププレミアム商品券販売（商工観光課）

食料品等の物価高騰による市民生活の負担軽減を図り、消費を下支えする趣旨で、MiraPayによる第3弾プレミアム付きデジタル商品券を発行します。販売数は1万2千セット、プレミアム率30%です。※以下資料に基づき説明。

(3) 「魚津しんきろう大朝市」開催（商工観光課）

「魚津しんきろう大朝市」のご案内になります。10月と11月の第二日曜日に海の駅 蟹気楼周辺の県道を歩行者天国にして開催します。※以下資料に基づき説明。

日時 令和8年10月11日、11月8日（日）午前7時～11時

会場 蟹気楼ロード（「海の駅蟹気楼」横 県道2号線道路）

(4) 「出張！魚津蟹騒動」を県内外3会場で開催（商工観光課）

県内外3会場での食のイベントのご案内します。富山市、さいたま市、飯山市で紅ズワイガニや鰻寿司などを出張販売し、魚津市の食の魅力をPRします。※以下資料に基づき説明。

2 質疑応答の内容

○「出張！魚津蟹騒動」について

《記者からの質問》

さいたま市の大宮が会場の理由と県内外3会場でPRすることによって期待されている効果についてお聞かせください。

《市長回答》

大宮駅前の、まるまるひがしにほんという施設での観光出展については、これまでもPRや特産品の販売を実施しております。また、今年の春にさいたま市長が魚津市に來られて、東日本連携としてこの施設をもっと活用して欲しいというお話があり、今回蟹の出展をすることにしました。

PR効果については、紅ズワイガニの水揚げ量は富山県内で魚津が最も多い。その割には知られていない、魚津イコール蟹というイメージがあまりないと感じております。そういった意味で、市内の方はもちろん、市外の方にも、魚津イコール蟹という認識を高めていただきたいと考えて思います。

○富山地方鉄道鉄道線再構築検討会について

《記者からの質問》

9月29日に開催された富山地方鉄道鉄道線再構築検討会について、自治体間の負担割合などの受け止めに伺いたい。

《市長回答》

維持管理費について、富山地方鉄道が2分の1を負担すると表明されたことは非常に大きいことと受け止めています。構成する沿線市町村ごとに住民の利用状況に差があり、費用負担の算定に各市町村の特色をどこまで織り込むのかということが今後の大きなテーマになると考えます。費用負担については、住民にわかりやすい基準が必要です。来年度予算編成に間に合わせるため、スピード感を持って合意できるように取り組んでいきたいと考えております。